表３【建設機械】

<table>
<tr><th>品目名</th><th>判断の基準等</th></tr>
<tr><td>排出ガス対策型建設機械</td><td>
【判断の基準】
○別表１及び別表２に掲げる建設機械について、搭載されているディーゼルエンジンから排出される各排出ガス成分及び黒煙の量が、それぞれ下表の第２次基準値又はこれより優れるものであること。

別表１　トンネル工事用建設機械
<table>
<tr><th>機　　種</th><th>摘　　要</th></tr>
<tr><td>バックホウ</td><td>ディーゼルエンジン出力30kW以上560kW以下、大型ブレーカを装着したものを含む</td></tr>
<tr><td>ホイールローダ・クローラローダ</td><td>ディーゼルエンジン出力30kW以上560kW以下</td></tr>
<tr><td>ダンプトラック</td><td>ディーゼルエンジン出力30kW以上560kW以下、ただし、有効な自動車検査証の交付を受けているものを除く</td></tr>
<tr><td>トラックミキサ</td><td>ディーゼルエンジン出力30kW以上560kW以下、ただし、有効な自動車検査証の交付を受けているものを除く</td></tr>
</table>
別表２　一般工事用建設機械
<table>
<tr><th>機　　種</th><th>摘　　要</th></tr>
<tr><td>バックホウ</td><td>ディーゼルエンジン出力8kW以上560kW以下</td></tr>
<tr><td>ホイールローダ</td><td>ディーゼルエンジン出力8kW以上560kW以下</td></tr>
<tr><td>ブルドーザ</td><td>ディーゼルエンジン出力8kW以上560kW以下</td></tr>
</table>
第２次基準値
<table>
<tr><th>対象物質（単位）
出力区分</th><th>HC
(g/kW･h)</th><th>NOx
(g/kW･h)</th><th>CO
(g/kW･h)</th><th>PM
(g/kW･h)</th><th>黒煙
(%)</th></tr>
<tr><td>8kW以上19kW未満</td><td>1.5</td><td>9</td><td>5</td><td>0.8</td><td>40</td></tr>
<tr><td>19kW以上37kW未満</td><td>1.5</td><td>8</td><td>5</td><td>0.8</td><td>40</td></tr>
<tr><td>37kW以上75kW未満</td><td>1.3</td><td>7</td><td>5</td><td>0.4</td><td>40</td></tr>
<tr><td>75kW以上130kW未満</td><td>1</td><td>6</td><td>5</td><td>0.3</td><td>40</td></tr>
<tr><td>130 kW以上560kW以下</td><td>1</td><td>6</td><td>3.5</td><td>0.2</td><td>40</td></tr>
<tr><td colspan="6">１．測定方法は、別途定める「排出ガス対策型建設機械指定要領」（平成3年10月8日付建設省経機発第249号）による。
２．トンネル工事用建設機械は黒煙の基準値が表示基準値の１／５以下とする。</td></tr>
</table>

○別表３及び別表４に掲げる建設機械について、搭載されているディーゼルエンジンから排出される各排出ガス成分及び黒煙の量が、それぞれ下表の第１次基準値又はこれより優れるものであること。

別表３　トンネル工事用建設機械
<table>
<tr><th>機　　種</th><th>摘　　要</th></tr>
<tr><td>ドリルジャンボ</td><td>ディーゼルエンジン出力30kW以上260kW以下
（40.8PS以上353PS以下）</td></tr>
<tr><td>コンクリート吹付機</td><td>ディーゼルエンジン出力30kW以上260kW以下
（40.8PS以上353PS以下）</td></tr>
</table>
別表４　一般工事用建設機械
<table>
<tr><th>機　　種</th><th>摘　　要</th></tr>
<tr><td>発動発電機</td><td>ディーゼルエンジン出力7.5kW以上260kW以下
（10.2PS以上353PS以下）、可搬式（溶接兼用機を含む）</td></tr>
<tr><td>空気圧縮機</td><td>ディーゼルエンジン出力7.5kW以上260kW以下
（10.2PS以上353PS以下）、可搬式</td></tr>
<tr><td>油圧ユニット</td><td>ディーゼルエンジン出力7.5kW以上260kW以下
（10.2PS以上353PS以下）、基礎工事用機械で独立したもの</td></tr>
<tr><td>ローラ</td><td>ディーゼルエンジン出力7.5kW以上260kW以下
（10.2PS以上353PS以下）、ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ</td></tr>
<tr><td>ホイールクレーン</td><td>ディーゼルエンジン出力7.5kW以上260kW以下
（10.2PS以上353PS以下）、ラフテレーンクレーン</td></tr>
</table>
第１次基準値
<table>
<tr><th>対象物質（単位）
出力区分</th><th>HC
(g/kW･h)</th><th>NOx
(g/kW･h)</th><th>CO
(g/kW･h)</th><th>黒煙
(%)</th></tr>
<tr><td>7.5kW以上15kW未満</td><td>2.4</td><td>12.4</td><td>5.7</td><td>50</td></tr>
<tr><td>15kW以上30kW未満</td><td>1.9</td><td>10.5</td><td>5.7</td><td>50</td></tr>
<tr><td>30kW以上272kW以下</td><td>1.3</td><td>9.2</td><td>5</td><td>50</td></tr>
<tr><td colspan="5">１．測定方法は、別途定める「排出ガス対策型建設機械指定要領」（平成３年10月８日付建設省経機発第249号）による。
２．トンネル工事用建設機械は黒煙の基準値が表示基準値の1/5以下とする。</td></tr>
</table>

備考）特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（平成17年法律第51号）において、規制対象となる建設機械を使用する際は、同法の技術基準に適合したものを使用すること。
</td></tr>
</table>